



令和6年11月26日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

株式会社リクルートとの個人および事業者に対するサービスの基本合意書の締結について

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤貞則、以下ちゅうぎんFG）は、株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）と個人および事業者に対するサービスの提供に関する基本合意書を締結しました。両社は、両業務領域で連携を検討し、住宅および業務支援・金融サービスなどを中心に取引拡大を図ります。まずは、12月中旬より住宅ローン施策に関する業務提携を開始いたします。

1. 取組みの詳細

ちゅうぎんFGおよびその子会社（以下、ちゅうぎんグループ）はリクルートと以下の取組みについて、個人および事業者に対するサービスの提供に関する基本合意書を締結し協業します。

【個人（生活者）に向けた取組み】住宅ローンの金利優遇施策およびその他施策を検討

2024年12月中旬から一定期間において、岡山県、広島県、香川県の『スーモカウンター』の利用者に対し、変動金利^(※)から0.1%金利を優遇した住宅ローンが利用できるキャンペーンのご案内を予定しております。

また、スーモカウンター以外でのリクルートのサービス利用者への住宅ローンの金利優遇などのその他施策の検討も予定しています。

(※) 期間金利変動（6ヶ月固定）で通期引下げサービスの条件を満たした場合の適用金利
＜中国銀行住宅ローン金利＞

<https://www.chugin.co.jp/personal/service/housingloan/rate/>

【事業者に向けた取組み】融資サービスの仲介および「Air ビジネスツールズ」を活用した業務・経営支援施策の実施

リクルートの顧客に対して、金融サービス仲介業の登録を有する株式会社リクルートペイメントが、中国銀行が提供する融資サービスを2025年度中に仲介することを検討中です。

また、ちゅうぎんグループのお取引先企業に対して、「Air ビジネスツールズ」を活用した業務・経営支援施策の実施を検討しています。2024年10月より、一部地域事業者に対して、両社協働で「Air ビジネスツールズ」のニーズ検証を実施しています。

2. 協業に関する基本合意書締結の背景

ちゅうぎんF Gは、2024年5月に公表したDX戦略で、地域社会との共創を目指し、デジタル技術を活用した新たな価値の創造を推進しています。DX戦略の一環として、金融サービスのデジタル化や業務プロセスの効率化を進めており、地域のお客さまにより迅速かつ利便性の高いサービスを提供することを目指しています。

特に中国銀行では、2024年7月より住宅ローンのWEB化にともない、商品性やお手続きなどの利便性を大きく向上しています。場所にとらわれない申込手続や事前審査結果の回答時間を大幅に短縮することで、お客さまの利便性を向上させる取組みを進めてきました。これにより、地域のお客さまや住宅事業者のみなさまにとってより利用しやすい金融サービスを提供し、地域経済の活性化に寄与することを目指しています。

また、ちゅうぎんF Gはさまざまな地域のステークホルダーや異業種との連携を強化しています。ちゅうぎんグループが持つネットワークを生かし、共創パートナーとの連携を通じて、地域のお客さまにより便利なサービスや知見、ノウハウを還元する取組みも同時に進めています。

このような取組みを実現させるために、今回、住宅検討者が購入したい物件によりスムーズに出会える『SUUMO』や『スーモカウンター』、業務・経営支援サービスの「Air ビジネスツールズ」といったサービスと幅広い個人や事業者と接点を持つリクルートと協業に関する合意書を締結し、リクルートとともに地域やお客さまの豊かに未来を共創してまいります。

以 上